

あきく
No.110

みんなの福祉

march.15
2020

～目次～

- 1P ... ●多世代交流 ①畑賀地区～焼き芋カフェ～
②阿戸地区～しめ縄づくり～
- 2P ... ●生活支援等サポーター養成講座
- 3P ... ●船越地区～いわたき童謡の会20周年記念クリスマス会～
／安芸区ひとり親家庭冬の集い／中野地区～わっく!わっく!
カフェ～
- 4P ... ●不登校・ひきこもりの子どもを持つ親の会KOMFORTA／珈
琲マイスター入門講座受講者募集／寄附／赤い羽根共
同募金

多世代交流

畑賀地区

～はたか健康塾『焼き芋カフェ』～

令和元年12月1日(日)、畑賀地区社会福祉協議会主催、畑賀学区青少年育成協議会共催により、はたか健康塾「焼き芋カフェ」(場所:畑賀小学校)が開催されました!当日は4つのグループに分かれて、手作りのドラム缶を使い、火起こしや芋を新聞紙やアルミホイルで包む作業を行い、焼き芋を作りました。焼き芋が焼き上がるまでの間は、体育協会スポーツ推進委員の方々の指導により、けん玉や竹馬で遊びました。

参加者は127名で、出来立ての美味しいほくほくの焼き芋を食べながら、子どもから高齢者まで様々な年代が交流する場となっていました(●´ω`●)



親子で竹馬

阿戸地区

～『しめ縄づくり』～



阿戸地区で、毎年恒例の阿戸中1年生と地域の高齢者の交流行事である「しめ縄づくり」が行われました。「しめ縄づくり」は、阿戸地区社協を実施主体として、阿戸地区社協、民児協、老人クラブ、あとの郷、その他地域の皆様の協力により、平成3年に始まり、今回で29回目になるそうです。

しめ縄に使われる古代米「餅藁」は、生産者が年々減っていますが、阿戸地区ではこの行事のために高山さん、倉本さんにより丹精込めて作られています。また、何と!!しめ縄に使用される材料は「橙」を除いて、全て阿戸産とのことでした♡

12月18日(水)

地域のみなさんによる事前準備

この日は、地域の皆様18名が、19日の本番に備えて準備をされました。

丈が長い「餅藁」の本数を揃え、ハンマーで叩き柔らかくし、きれいに束ねて、準備をされました。

準備作業は笑いがあり、和やかな雰囲気の中で、常に皆様の手はサクサクと動いていました!



12月19日(木)

しめ縄づくり本番

「よろしくお願いします。」という元気な挨拶の後、講師となる地域の方々と阿戸中1年生19名がグループに分かれ、「しめ縄づくり」が行われました。

中学生が地域の高齢者の声掛けのもと、力とコツが必要な「しめ縄づくり」を一生懸命行っている光景は、とても感慨深いものがありました。

地域の皆様からは「将来、この子たちがこんなことがあったな」と阿戸を思い出してくれると嬉しいとの声が聴かれました。

地域住民同士の関係が希薄になっていると言われる現在、地域で大切にされてきた伝統行事を通して、地域での「つながり」の大切さを改めて感じると同時に、とてもあたたかい気持ちになった時間でした。

安芸区社協に作って
いただいたしめ縄

～生活支援等サポーター養成講座「ゆるっと、まるっと、ええねえ。」～

2月14日、15日の2日間で「ゆるっと、まるっと、ええねえ。」を開催しました。現在も東日本大震災や台風19号により被災した地域や住民への復興支援活動の最前線で活躍されている講師を宮城県からお招きしました。1日目は安芸区全体を対象とし、2日目は2つの地域(矢野地区、中野東学区)で、地域主導の研修として開催しました。

2月14日 金曜日

◎講演：～ゆるく、まるく・つながり合う『輪・和』づくり～◎

講師：石巻市社会福祉協議会 復興支援課 課長 阿部由紀 様

当日は、114名の地域の皆様にご参加いただき、大盛況となりました！

講座では、東日本大震災や被災後の地域の様子、現在進められている「無理をしない、まちづくり」について講演をいただきました。

講座の終盤に講師から贈られた「一度しかない自分の人生。自分の人生のために、後悔が無いように人生のヒーローになって自分のために生きてほしい。」というエールはとても印象的でした。

「自分のためにできる範囲で行えることを実行したことで、それが人のためになっていたら本望」という思いが、無理をしないまちづくりへつながっていくのだと感じました。また「自分の頑張りを褒めるのは自分しかない」というお話では、会場内は納得の頷きと笑いが起こっていましたが、皆様の頑張りを専門職も含めて少しでも分かち合い、褒め合える仲間がいれば踏み張りへつながるのではない

かとも感じました★

参加された皆様からは、「地域を元気にするには、身体的にも精神的にも不安になるが『自分でできることをやればよい、無理しちゃダメ』の言葉にすがるもう少し踏み張ってみたい」、「元気が出た。もうちょっと頑張ってみる」といった声が聴かれました。

講師
阿部由紀様

ご協力ありがとうございました

※当日は、ロマンスグレーCaféの皆様による淹れたてコーヒーと、ボランティアということで、ノイエさんに作っていただいたクッキーを囲んでの講座となりました(^^*)



2月15日 土曜日

テーマ：～“らしさ”を活かした手がたう(届く)『輪・和』づくり～

講演：『うちらができる輪・和づくりってどうやるん?』

講師：大崎市社会福祉協議会 岩出山支所 支所長 加藤大介 様
〈矢野地区〉in矢野福祉センター

当日は、35名の地域の皆様が参加をされました。

講座では、東日本大震災・関東東北豪雨災害・台風第19号災害時の様子と、幾度も被災しても住み慣れた町で暮らし続けていくためにも取り組みが必要であることについて説明後、大崎市で進められている「無理をしない地域での取り組み」について事例を交えて紹介いただきました。併せてそのような取り組みが災害時にはどのように活かされたかなども紹介されました。

最後に講師から「今日の取り組みのような小さな『輪』が、お互いへの思いやりの『和』となり、次世代へと繋ぎ残していく未来への大きな『環』となっていく」とエールが贈られました。

～紡ぎタイム2020～

今回は、「紡ぎタイム」と題してグループワークも行いました。矢野地区では、「おさんぽマップづくり」、中野東学区では、「不安を安心にするためのはじめの一歩」という内容で行いました。😊

講演：『“つながり”ってそもそもなんなん??』

講師：石巻市社会福祉協議会 復興支援課 課長 阿部由紀 様
〈中野東学区〉in中野集会所

当日は、35名の地域の皆様が参加をされました。

講座では、東日本大震災後、台風第19号被災後の地域の様子について事例を交えて紹介後、石巻市で進められている「無理をしない地域づくり」について話をさせていただきました。

最後に講師から「自分の人生を大切に人生の主役として自分たちでやりたいことをやっていただきたい。その上で、気づき等を専門職へ教えていただければ、必要な先へつながることができる。誰かがやらなければならないのなら『自分のためにやってみよう』と思っていたら有難いと思っている」とエールが贈られました。





船越地区

～「いわたき童謡の会」が20周年を迎えられました!!～

令和元年12月13日、船越老人いこいの家にて「いわたき童謡の会」20周年記念行事と毎年恒例のクリスマス会が行われました。

20年間の皆勤賞は何と!!5名いらっしゃいました★5名の皆様には、手づくりの表彰状とブーケが贈られました(^^♪

午後からは、皆様が心待ちにされていた恒例のクリスマス会が行われ、歌にゲームに、とても盛り上がっていました。歌は、20年間で歌われた12曲が披露されました。どの歌も、皆様の積み重ねられた人生が回想されるような、優しく、ジーンと聴き手の心に響く歌声でした。

今後の活躍も、心より祈念しております♪

～「いわたき童謡の会」について～

いわたき童謡の会では、様々な年代の曲が歌われており、地域の中学校の合唱祭や敬老会へ出演されています(*^^*)♪

活動日時: 第2・4金曜日、13:30～15:00

活動場所: 船越老人いこいの家



平成31年度

安芸区ひとり親家庭冬の集いを開催しました!

令和2年2月2日(日)に安芸区民生委員児童委員協議会・安芸区母子寡婦福祉会・安芸区社会福祉協議会主催により、保田窯(東広島市黒瀬町)でわくわく陶芸&ピザ焼き体験を開催しました。

参加者一人ずつお皿やマグカップ等の作品を熱心に作っていました。焼き上がり完成するまで楽しみます。

ピザ焼き体験では、具材をトッピングし、石窯でピザを焼き、熱々のミネストローネスープと一緒にいただきました。

指定の位置から石をバケツに入れる石投げゲームは白熱し、盛り上がりました。

ご参加いただいた皆様、行事開催にあたりご協力いただいた保田窯の陶芸家の皆様、ありがとうございました。

焼きたては最高!!



難しいけど楽しかった!!



中野地区

オープン♪

～「わっく!わっく!カフェ」～



令和元年12月5日、中野地区に地域カフェ「わっく!わっく!カフェ」がオープンしました♪

中野地区では地域包括支援センター等が主体となり、認知症サポーター養成講座に引き続き、これまでに講座を受講された方々を対象にステップアップ講座が開催されました。認知症について学び直し、地域で具体的に何ができるか考えるきっかけとなりました。その後、ステップアップ講座修了生が集い「地域にあったらいいな、やってみたいな」ということを話し合い「わっく!わっく!カフェ」が誕生しました。

開催場所であるクッセル・エケは、幼児が使っていた建物であるため、内装もかわいく、あたたかい空間となっています。また、旧国道沿いにあるため乗り合いタクシーを利用して立ち寄ることもできます。みなさん、あたたかいコーヒーをのみなながらほっと一息ついてみませんか? ぜひお立ち寄りください(^^)/



◎開催日時◎
毎月第1・3木曜日、
10:00～14:00

◎開催場所◎
クッセル・エケ
(中野三丁目11-6専念寺の隣り)

★活動団体紹介★

～不登校・ひきこもりの子どもを持つ親の会～

KOMFORTA

コンフォルタ

安芸区総合福祉センターを使用し活動している団体の紹介です！

日 程：令和2年4月3日（金）・18日（土）
時 間：13:30～15:00 ※個別相談は15:00～16:00
会 場：安芸区総合福祉センター3階 小会議室他
対 象：不登校・引きこもりに関する悩みを持つ親や家族
参 加 費：200円
問合せ先：KOMFORTA（コンフォルタ）／代表 江藤友紀子
Email: komforta.futoko@gmail.com

※日程・会場は変更になる場合もあるので、お問合せの上、お越しください。

☆参加するにあたってお願いしたいこと☆

- ・会で話された内容は秘密厳守です。
- ・お互いの批判・攻撃はしません。
- ・子どもの気持ちを考えることを基本としています。
- ・聞くだけの参加もOKです。

👤 ロマンズグレー世代に贈る コーヒーマイスター入門講座

令和2年度
開催します！

昨年、新たに開催した男性限定の焙煎から始めるコーヒーマイスター入門講座。なんと講座終了後にはボランティアグループ「ロマンズグレーcafe」が立ち上がりました！現在は月に1回程度安芸区内にてコーヒー披露を行っております。好評につき次年度も入門講座を開催することが決定しました！！



日 時：令和2年6月3日～6月24日
毎週水曜日13:30～15:30 全4回講座
参加費：毎500円(全日程の参加が難しい方も可)
定員15名(先着順)・男性限定
場 所：安芸区総合福祉センター4階
機能訓練室(安芸区船越南3-2-16)

- ※仕事が一段落してこれからなにをしようか迷われている方
- ※コーヒーが好きな方※知識を深めたい方※焙煎を学びたい方
- ※男性だけのボランティア活動に興味のある方

男性限定

<詳細は安芸区社協>

崎井(さきい)・松井(まつい)までお問い合わせください！



ご寄附ありがとうございます

《令和元年9月1日～令和2年2月15日》

[寄附物品]

株式会社 藤三 様 (呉市)
(@中野地区「わっく!わっく!カフェ」)



お汁粉は、
大きな鍋で作るのが一番！

甘くてあたたかいお汁粉で、
心も身体もホカホカです。☺

ご寄附のお問い合わせ先

社会福祉法人 広島市安芸区社会福祉協議会

TEL: (082) 821-2501 FAX: (082) 821-2504

住所：広島市安芸区船越南三丁目2-16 安芸区総合福祉センター

赤い羽根共同募金に ご協力ありがとうございました。

ひとり、ひとりのやさしさが、あなたの住むまちを、もっと、やさしくしてくれます。

赤い羽根の募金活動は、まちの人のやさしい気持ちを集める活動です。

戦後直後にスタートし、70年たった今、社会が大きく変化する中で、さまざまな地域課題に取り組む民間団体を支援する仕組みとして、また、市民のやさしさや思いやりを届ける運動として、市民主体の運動を進めています。また、大規模な災害が起こった際に、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するためにも使われています。



平成31年度広島市安芸区共同募金委員会

実績額 5,606,373円

《令和2年1月15日現在》